

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス西院教室（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 24日 ～ 2026年 1月13日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数)	1名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 24日 ～ 2026年 1月13日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者様に合わせた教材やプログラムを実施しています。	本人が好きなものやその時に興味のあることを療育の中に取り入れ、積極的に活動に参加できるよう工夫しています。	本部とも連携を取りながら、利用者様の発達段階に合わせた支援プログラムを提示できるよう、職員で検討していきます。
2	・フィードバックの時間において保護者様から最近の様子について話を伺い、その時の困り感や課題について一緒に考えています。	成長が見られた時には小さなことでも保護者様にフィードバックし、信頼関係を築けるよう努めています。共感的に話を聞き、保護者様が悩みを相談しやすい雰囲気を作れるように心がけています。	教室のスタッフだけでは対応が難しい問題については本部の先生や他の教室の職員に相談するなど、横の繋がりを上手く活用しながら支援を行っていきたいと考えています。

3	・発達を促すおもちゃが充実しています	教室には様々なおもちゃがあり、中には職員が手作りで作った教材もあります。発達段階に応じて遊び方が変化したり、保護者様から見ても成長を感じられる一つの材料だと考えています。また、お子さまにとっても「また遊びたい」と思ってもらうことで前向きに教室に通所するきっかけになってほしいと思っています。	定期的におもちゃの入れ替えをし、お子さまが飽きないようにしていきたいと考えています。
---	--------------------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・契約数が少ないため集団療育が実施できておりません。	多機能教室として運営していますが、現在は放デイの利用者様が多く、児発の新規受け入れが難しい状況です。	ニーズに合わせて集団療育も実施できるよう、職員も確保していきたいと思います。